



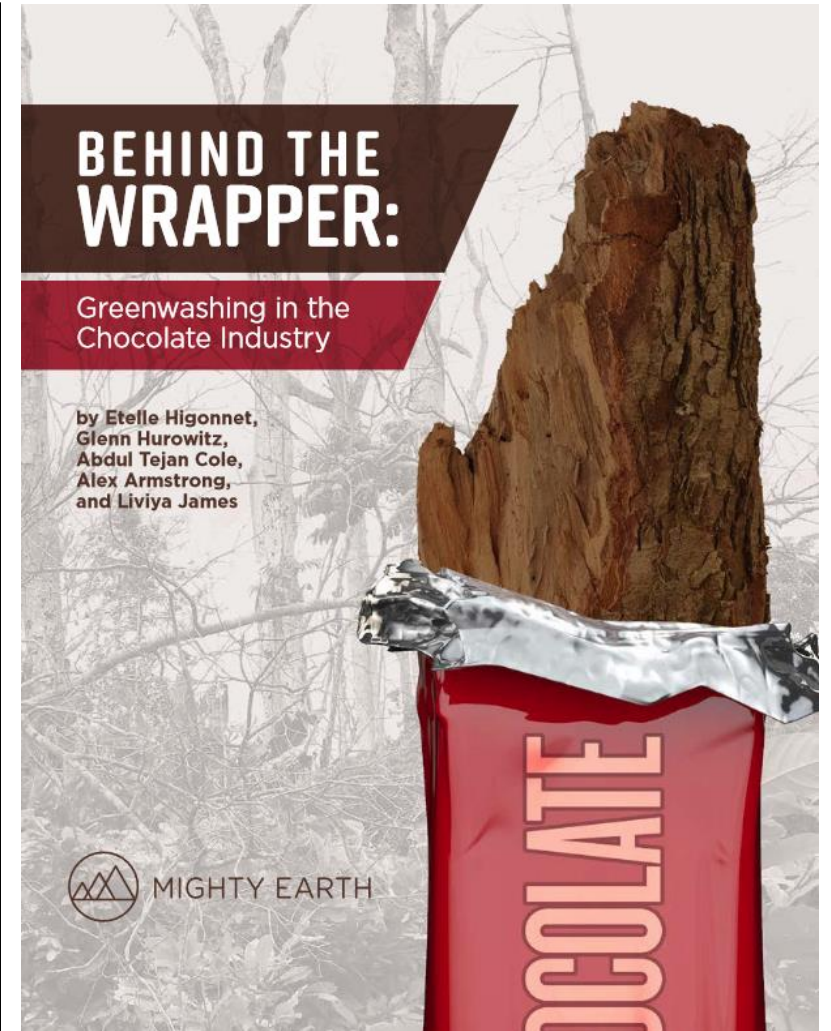
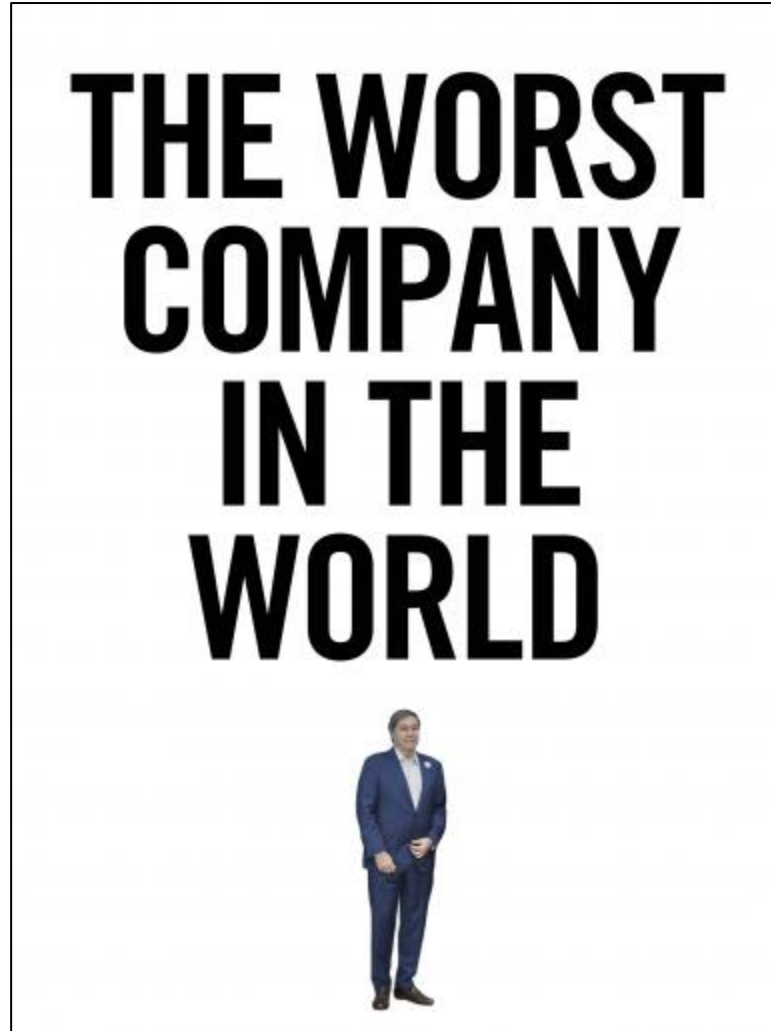
MIGHTY EARTH

# Roger Smith

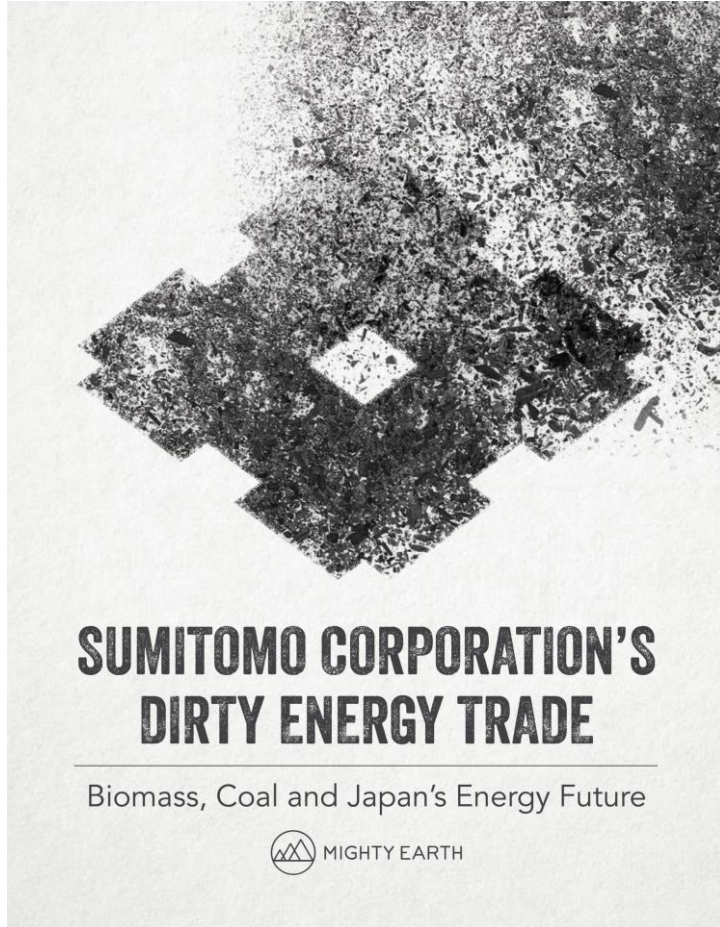
ロジャースミス

Japan Project Manager | 日本プロジェクト統括マネージャー

[roger@mightyearth.org](mailto:roger@mightyearth.org)

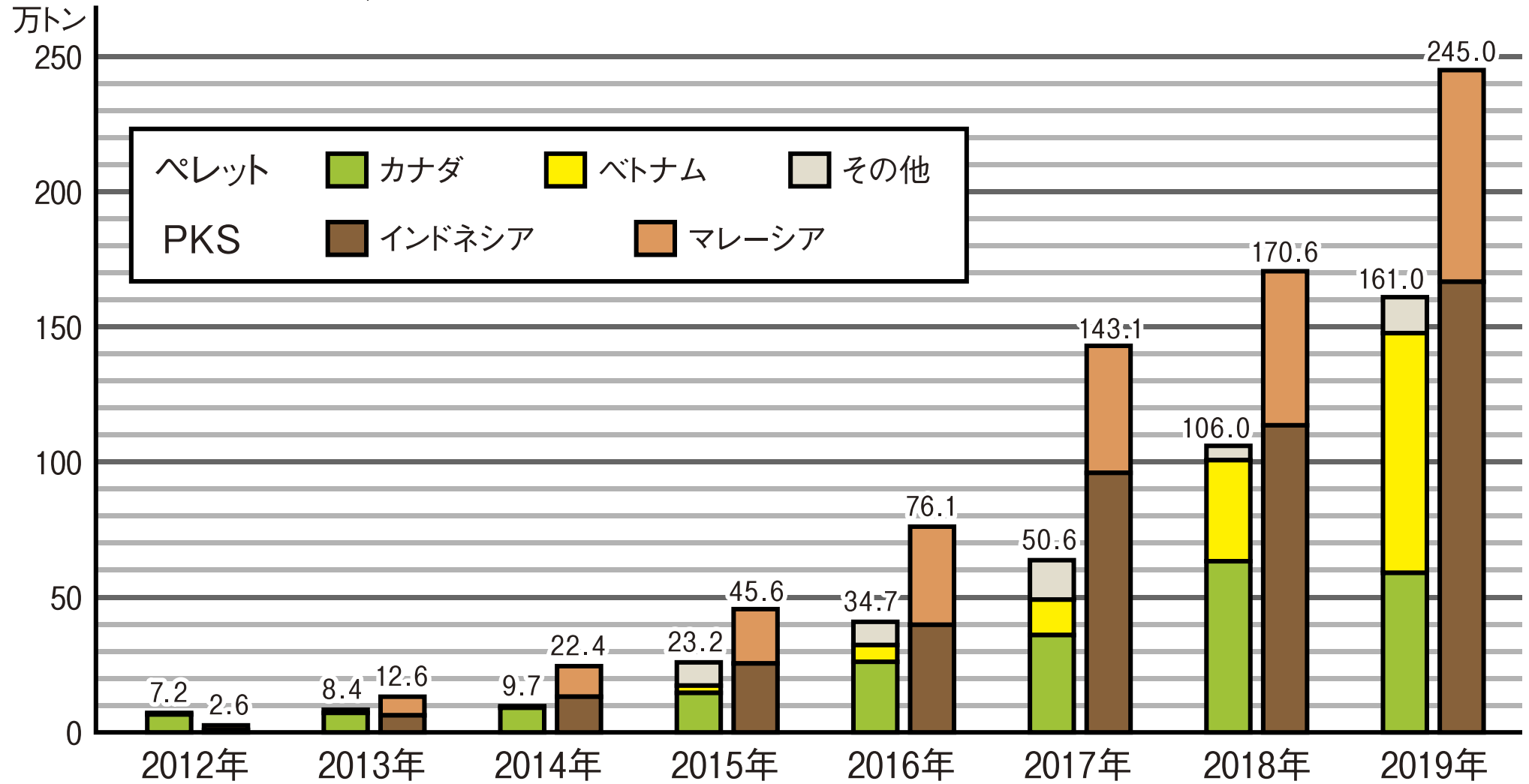


[www.mightyearth.org](http://www.mightyearth.org)



[www.mightyearth.org/sumitomojp/](http://www.mightyearth.org/sumitomojp/)

# PKS、木質ペレット輸入量の推移





ニュース&トレンド

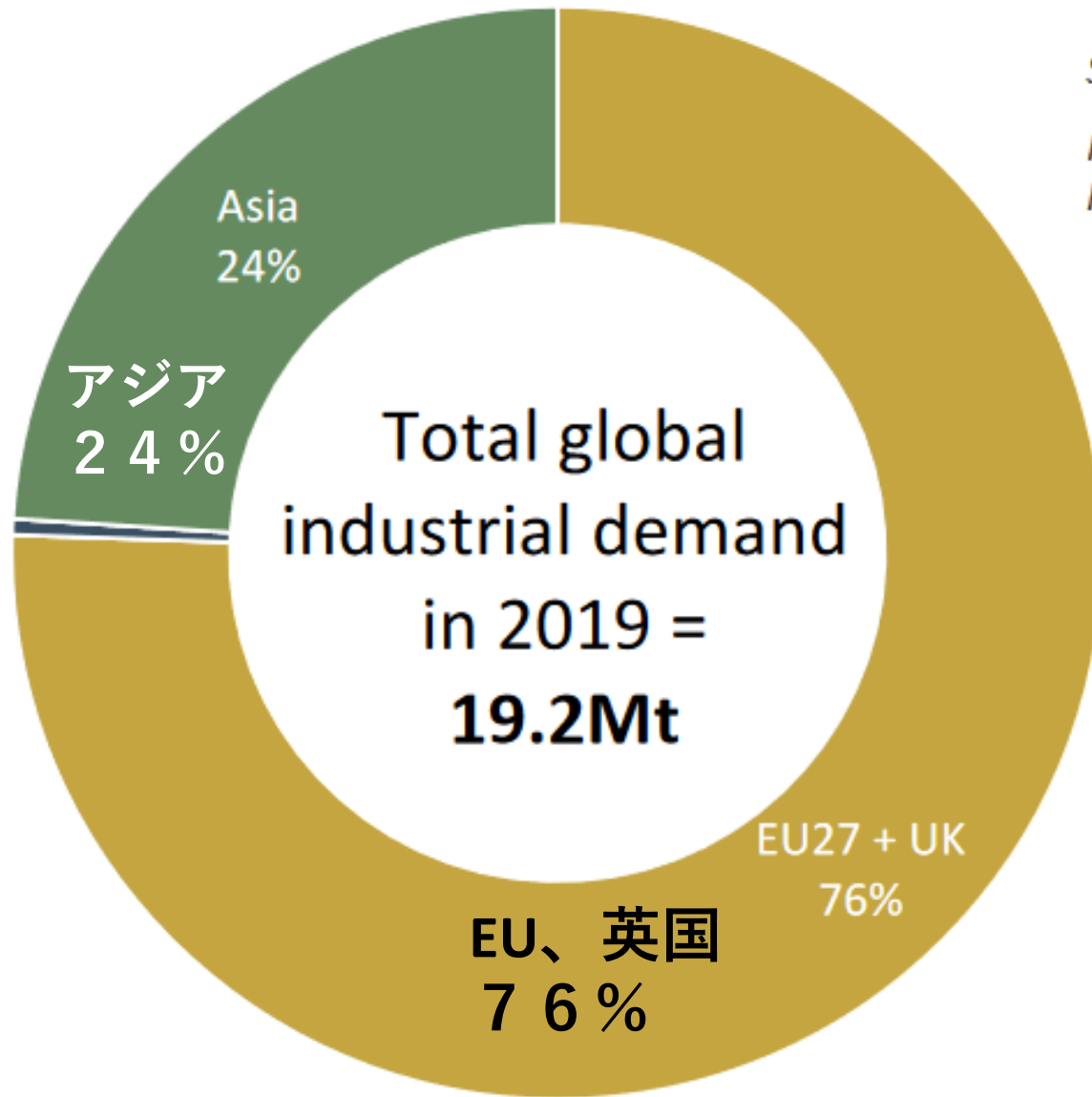
# 脱石炭火力を阻む、発電効率 の計算トリック

バイオマス混焼とコージェネという2つの抜け道

要地 正義=ジャーナリスト、菰田 馨=ジャーナリスト 2020/08/24 05:00 1/5ページ

非効率な石炭火力をフェードアウトする――。梶山弘志・経済産業相の突然の表明は、「100基を休廃止へ」と各紙が報じたことと相まって、国内外に強烈なインパクトを与えた。石炭火力を「聖域」としてきた日本がフェードアウト（段階的な消滅）することなど本当にできるのか。それは人知れず使われている「発電効率アップのトリック」を排除できるかにかかっている。





Source: Hawkins Wright, *The Outlook for Wood Pellets*

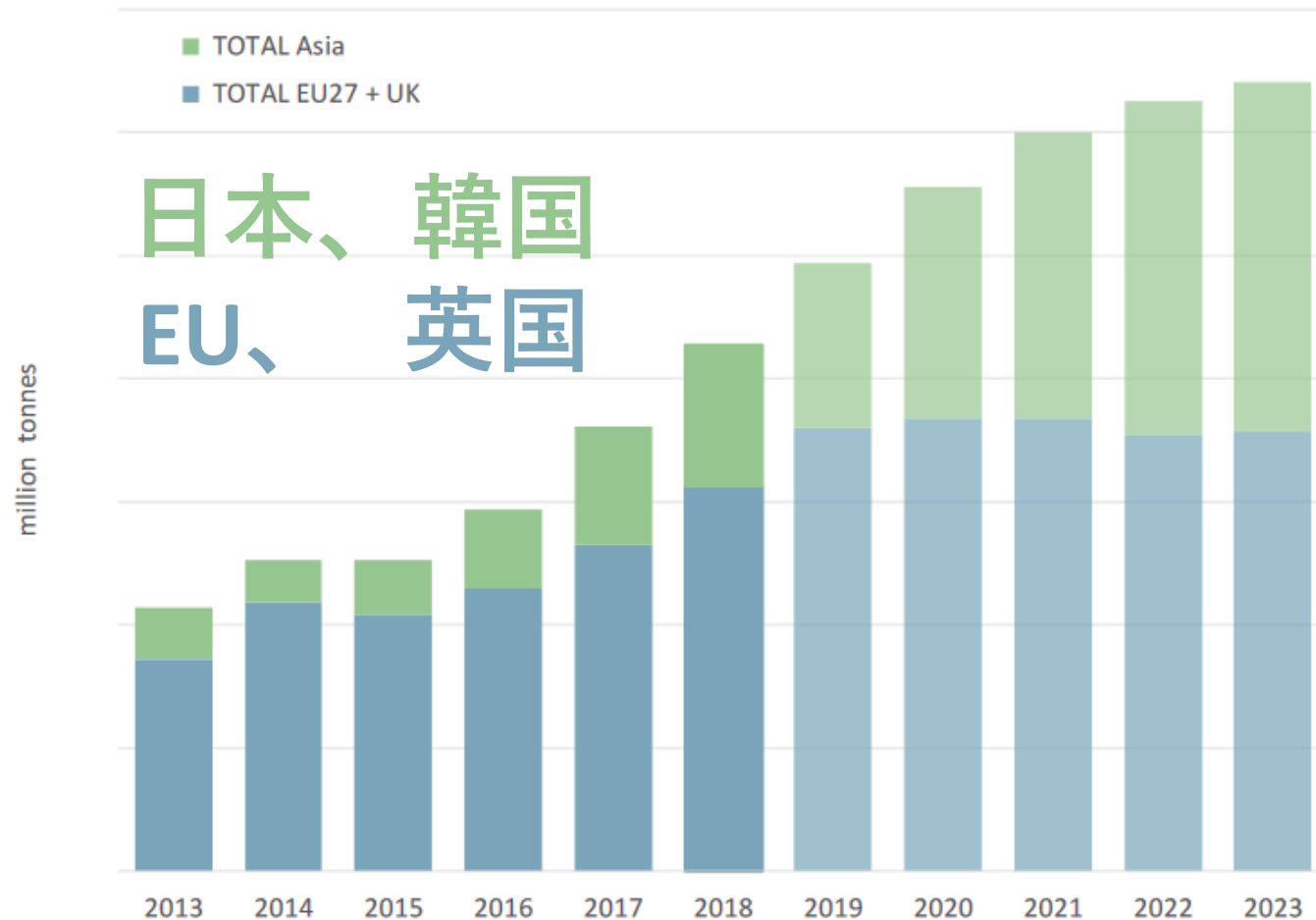
Note: industrial = power, CHP and large district heating; heating = residential and commercial boilers

全世界  
木質ペレットの需要

2019年  
1900万トン

# The 5-year outlook for industrial wood pellet demand

A central forecast



- Although industrial wood pellet demand in Europe will plateau and may decline in the 2020s, Asian demand will grow rapidly.
- By the mid-2020s, wood pellet demand in Japan, South Korea and (possibly) China is expected to exceed that of Europe.

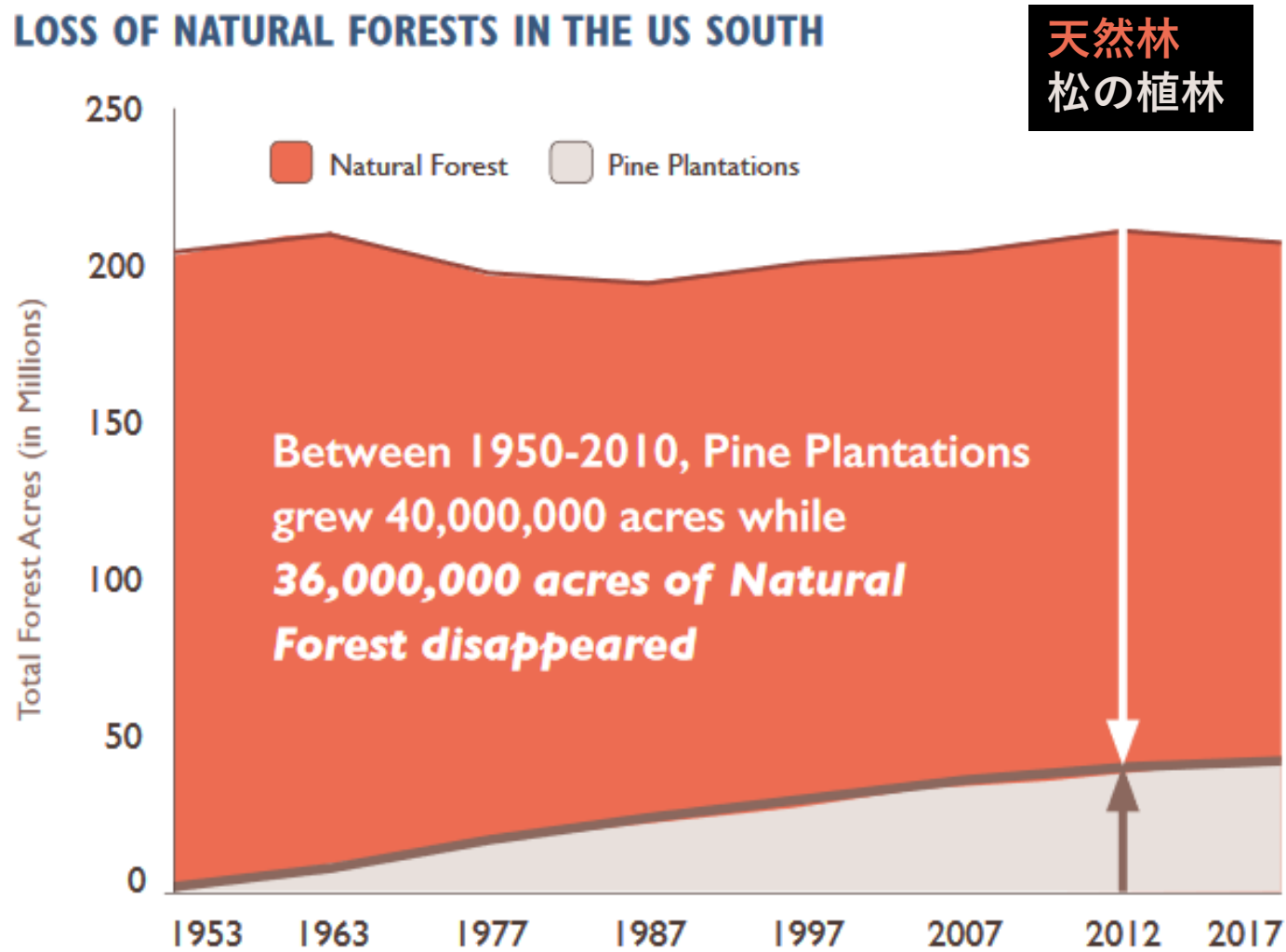
Source: Hawkins Wright, Outlook for Wood Pellets

**HAWKINS WRIGHT**

[https://www.pellet.org/wpac-agm/images/2019/Update\\_on\\_the\\_global\\_wood\\_pellet\\_market.pdf](https://www.pellet.org/wpac-agm/images/2019/Update_on_the_global_wood_pellet_market.pdf)

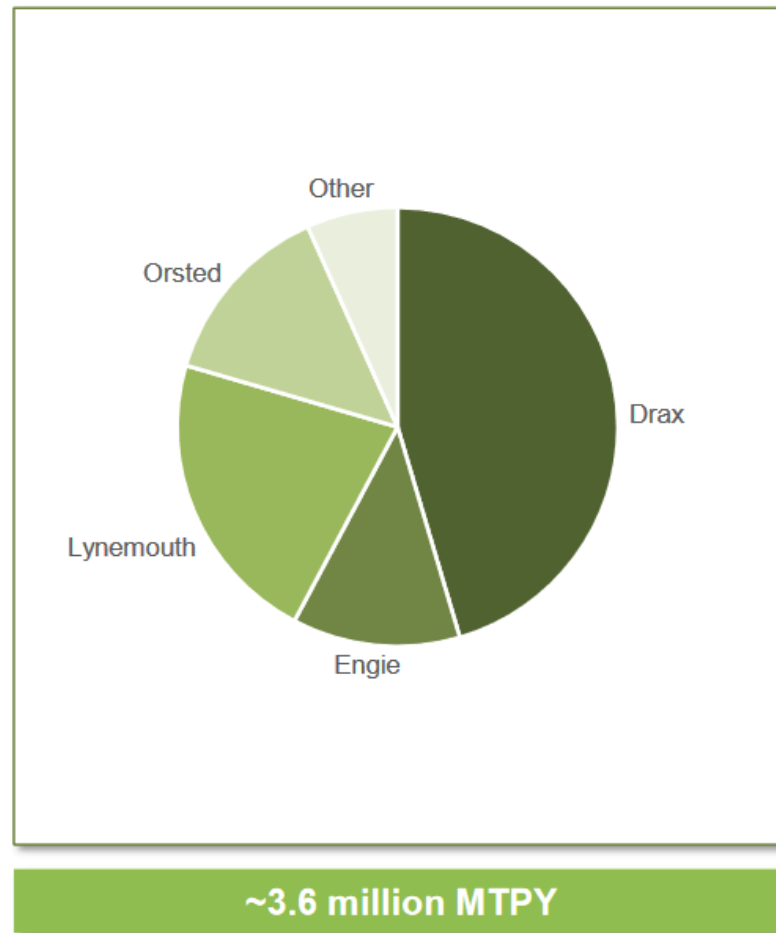
## 米国南東部の天然林減少（1953年－2017年）

### LOSS OF NATURAL FORESTS IN THE US SOUTH





# エンビバ社の2019年の長期供給契約の割合

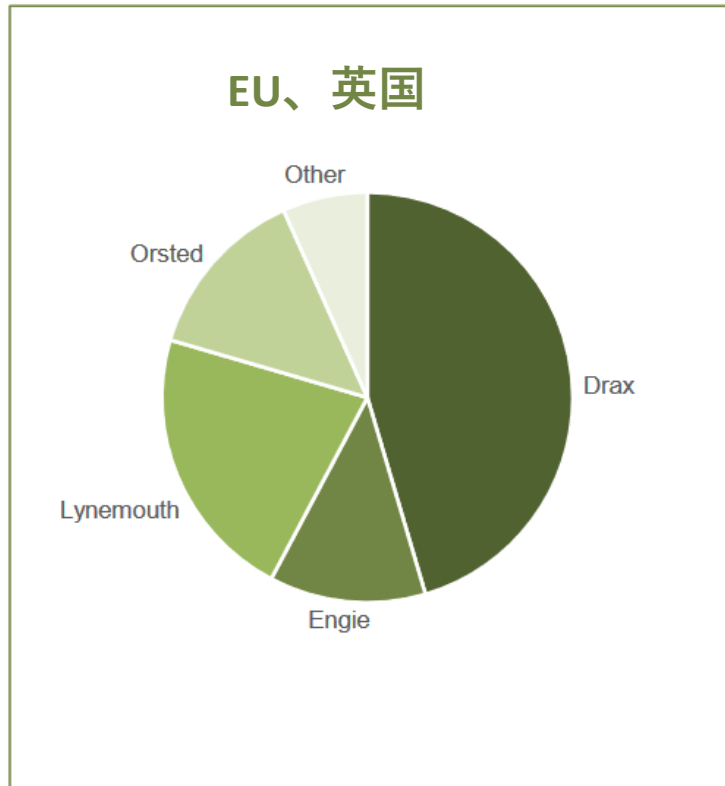


年間で360万トン（ペレット）

# エンビバ社 長期供給契約の割合

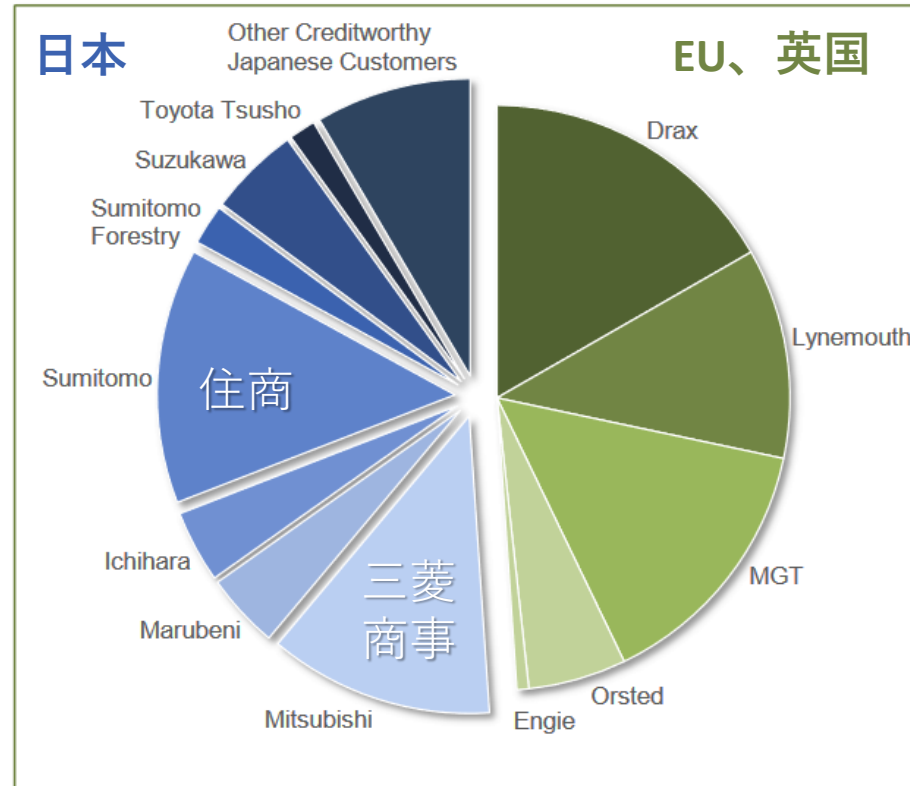
## 2019年

## 2025年



~3.6 million MTPY

年間で360万トン (ペレット)



~6.9 million MTPY<sup>3</sup>

年間で690万トン (ペレット)



## 日本の会社との契約

2017年：10%

2019年：48%





2017年07月21日

住友商事株式会社

## カナダにおける木質ペレット製造会社への資本参画について

住友商事株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員 CEO：中村邦晴、以下「住友商事」）は、木質ペレットの製造会社Pacific BioEnergy Corporation（パシフィック バイオエナジー コーポレーション）（本社：カナダ ブリティッシュコロンビア州、社長：Donald Steele、以下「PBEC」）の株式を47.6パーセント取得し、カナダにおける木質ペレット製造事業に参入しました。

木質ペレットは、乾燥した木材を細粉し、圧縮成形したバイオマス燃料であり、環境への影響が少なく、効率性の高い発熱量を得られることから注目を集めています。EU各国に加え、日本をはじめとするアジアでもバイオマス発電の需要が増加しており、木質ペレットの需要も拡大する見込みです。特に、日本においては2015年に政府が策定した2030年度の電源構成（エネルギーミックス）※の実現に向けた発電効率向上の一手段として注目されています。

カナダは、国際的な森林認証制度を取得した、適切に管理された持続可能な森林の面積で世界最大を誇ります。中でも、ブリティッシュコロンビア州は60百万ヘクタールを超える森林面積を背景に木材産業が主幹産業として根付いており、世界でも有数の良質な木質ペレットの供給地となっています。PBECは同州内に3か所の工場を保有、年間550千トン超の木質ペレットを取り扱っており、カナダ第2位の生産能力です。

住友商事は、2008年に発電用バイオマス燃料の対日輸入ビジネスを開始しました。バイオマス燃料を日本の再生可能エネルギーの普及促進のための有望なエネルギー源と捉え、国産バイオマス燃料を補完する位置づけで海外の安定ソースの開拓を進めてきました。PBECへの資本参画を通じて木質ペレットの長期・安定的な供給体制を構築し、再生可能エネルギーの普及促進に貢献していきます。

※電源構成のうち、再生可能エネルギーは22～24%、バイオマス発電は4%とされている。





ブリティッシュコロンビア州のカリブー

Howard Sandler/Shutterstock.com



企業情報

事業紹介

ニュース

サステナビリティ

投資家情報

採用情報

次の100年へ

グローバル事例

# 欧州における数々の洋上風力発電プロジェクトに参画

ドイツ/ベルギー/イギリス/フランス

欧州で急速に導入が進む洋上風力発電



MIGHTY EARTH

Roger Smith

ロジャースミス

Japan Project Manager | 日本プロジェクト統括マネージャー

[roger@mightyearth.org](mailto:roger@mightyearth.org)